

中富小だより

所沢市立中富小学校 学校通信第15号
令和3年3月26日発行

学校教育目標

「なかよく かしく たくましく」

三つの約束

- あいさつ
- 整理整頓
- 時間を守る

児 童 数	1年生 41名	4年生 42名
	2年生 42名	5年生 57名
	3年生 52名	6年生 60名
	5組	6名
全校児童数	300名	

令和2年度修了式、次年度に夢をつなげて 校長 仲田 智宏

昨日、今にも満開という桜が華やかに彩る中、六十名の卒業生が中富小を巣立っていきました。本日、1年生から5年生の修了式を迎え、1年間の締めくくられました。令和二年度は、三ヶ月の臨時休校の中にはじまり、今週ようやく解除された二度目の緊急事態宣言直後の年度末を迎えました。日本人が今まで経験したことのない状況の中、令和二年度を生き抜いてきた子ども達は、とてもたくましく立派でありました。また、新しい生活様式での教育活動に、精一杯のご協力をいただいた保護者の皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。

制限が多い中でも、それぞれの学年・学級が精一杯活動していました。運動会、音楽会、6年生を送る会の行事に意欲的に取り組んでいました。授業を見に行くと、学習に生き生きと取り組んでいました。かけがえのないクラスの仲間と、先生方と、共に学び経験した様々なことは記憶に残るのではないのでしょうか。

世間に目を向けてみますと、令和二年度は、差別の問題について、いろいろ報道された年でもありました。卒業式の式辞の中に、そして今日の修了式の講話で話しましたが、人権について意識を高めようということです。そのために、自分に偏見はないか、差別の気持ちはないか、それを考えられる人間になろうということです。まずは自分が生活する学校や地域からいじめや差別をなくすことが大切です。

明日から春休みです。4月からは新しい令和3年度が始まります。今年度できなかった学習や体験、中止になった行事等、なんとか再開させたいという思いです。子ども達が自ら夢のあるアイデアを出して欲しいです。そして、子ども達、保護者や地域の方々、教員たちが皆で協力し合って、新しい時代を創造することを願っています。

通学班で学ぶこと

3月15日に令和3年度の通学班編成が行われました。その時、二つの話をしました。まずは、今年一年間お世話になった班長さんと副班長さんにしっかりお礼を言いましょうということです。感謝の気持ちをもつことが、人との関係を良好に保つ心得になります。

もう一つ話したことは、通学班は人と人の集まりですから、どうやって安全に通学するかに加え、人間関係のトラブルをどう解決するか考えましょうということです。中富小の子ども達には、ぜひ『話し合って折り合いをつける力』が身に着いて欲しいです。通学班登校は、ただ集団で登校するというのではなく、人とのお付き合いを学ぶ場でもあるのです。

子ども達の安全のために、令和2年度を支えてくれた校外委員の皆様、地域の見守り隊の皆様、ありがとうございました。来年度もよろしく願いいたします。